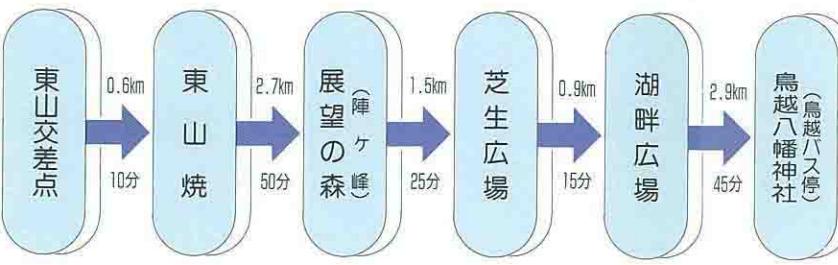




NEW OKUNO HOSOMICHI・YAMAGATA

# 陣峰市民の森とやきもののみち

●コース(8.6km・徒歩2時間25分)



**周辺  
見どころ  
食べどころ**

◎新庄ふるさと歴史センター

新庄まつりで、観客の投票により選ばれた2台の山車(やたい)が常時展示されています。また、歴史民俗資料館にもなっており雪国ならではの生活の民具が多数飾られています。

- 開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)
- 休館日：毎週火曜日・祝日の翌日(但し祝日の翌日が休日・日曜日の場合を除く)
- 観覧料：大人300円、高校生100円、小・中学生50円(20人以上の団体には割引料金があります)
- 問い合わせ／電話0233(22)2188・テレフォンサービス／電話0233(22)3734

◎新庄藩主戸沢家墓所

新庄藩主戸沢氏は藩祖政盛以来11代を数えるが、その靈廟は2代正誠を除いて菩提寺瑞雲院の境内にあり、靈廟は、6棟いずれも單層、宝形、総ケヤキの均整のとれた美しい造りとなっています。奥方や家族の墓が同じ棟にあるのが特色の一つ。2代目正誠のみは西山桂嶽寺境内にあります。国指定史跡。

◎くじらもち

この名前の由来は様々ありますが、そのひとつに漢字で書くと「久持良餅」となり、久しく持ちが良い食べ物で、保存食だという意味のものがあります。また、形が鰐肉に似ているからだという説もあります。材料は、もち米、うるち米、砂糖、くるみなどで、お菓子屋さんでは白・黒砂糖、みそ、しょう油、よもぎ等多種多様な味を競っています。

◎新庄名物もつラーメン

新庄にはラーメン屋さんが多く、手打ち麺を使っている店や、独特の味とネーミングを売りものにしている店などがあります。中でも「もつラーメン」は市内随所で食べられる名物ラーメンです。また、「地獄ラーメン」・「すりばちラーメン」etcとユニークな名称のものもあり、十分に楽しめる名所と言えます。

